

鶯 溪

忍岡高等学校同窓会会報 令和6年11月10日(2024年)106号
発行/鶯溪会 〒103-0004 中央区東日本橋2-16-10-504 電話・FAX 03-3851-9889

東京都立忍岡高等学校同窓会

鶯 溪 会

◆香り高い文化の創造◆



QRコードでホームページへアクセスできます

URL : <http://www.oukeikai.com>
e-mail : oukeikai@ybb.ne.jp

紺野智恵子 新校長ご挨拶

ご着任後、あっという間に9月、文化祭を終了した時点で、1学期の行事の紹介を含めてご挨拶を頂きました。

令和6年4月に着任しました。紺野智恵子です。宜しくお願致します。

着任以来、同窓会の皆様をはじめ多くの方々のご協力のもと、1学期が終了しました。今年度は4月7日の入学式から始まり、5月2日には1年次・浅草、2年次・江の島、3年次・水上バスと「アナと雪の女王」の観劇と校外学習に出かけました。

冷房の効いた体育館で 体育祭を実施

6月14日には、初の試みで体育館での体育祭を実施しました。この日は外はとても暑い日ではありましたが、冷房の効いた「ひがしんアリーナ」屋内会場はとても快適で多くの保護者の方にもご来場いただき、赤団・



6月の猛暑の中、冷房の効いた体育館での体育祭。天候に左右されない屋内での競技会は快適です。

青団・白団に分かれての競技が大変盛り上がりました。

国際的なイベントで 本校の教育活動を紹介

生活活科学科は5月23日、日本未来科学館で、「SuShitech Tokyo」に参加しました。サステナブルな見地から、お菓子の箱を使ったワンピースの製作、

レシピの紹介、オイシックス社社員の方々とのトークイベント等を通じて、本校の教育活動を紹介しました。



「SuShi tech Tokyo2024」は、東京発の未来の都市モデルを発信する国際イベント

指定校として進路指導の 充実、活性化をめざす

忍岡高校では昨年度より、東京都東部学校経営支援センター指定校としての取組を始められています。その一つとして進路指導の充実を掲げ、「探究学習」「進路行事」の活性化をめざしていきます。

探究学習を進めるにあたり、大学院生にお願いし、どのように問をたてるのか、どのように論文を書くのか等、学習のガイドを受けました。

5月27日には東京大学大学院の本田由紀先生が本校の探究の様子を御覧になり、講演をいただきました。7月には「学問職業理解ガイダンス」「大学の模擬授業」「プレゼンテーション入門」等の進路行事を実施しま



本校の生徒の探究学習の指導をする東京大学大学院の本田由紀先生。

した。様々な進路行事や進路活動に参加することで、生徒が進路を決定するにあたり、ヒントを見つけ、それを活かして学びを進めていってほしいです。



生徒が進路を決定するにあたり様々な進路行事や進路活動に参加することで、ヒントを見つけ活かしてほしい。

3年次生はほとんどの生徒が自分の進路を決定し、多くの生徒が面接練習、論文作成練習等、夏休みも登校し指導を受けました。十分準備をして、進路活動に臨んでほしいです。

1・2年次生は2学期以降、大学への訪問等、探究活動の深化を更に進めてまいります。

〈次ページに続く〉

大盛況の「忍祭」、
二千名以上の来場者

大変蒸し暑い中、9月7・8日の「忍祭」は2083名の来場者があり、大盛況でした。投票の結果、総合1位は2Aの「アスイさんのケバブ」でした。各展示、販売団体は大賑わいで、どこも長い列ができていました。体育館での発表は、吹奏楽部、和太鼓、演劇部、ダンス部、軽音楽部、フアッションショーと各団体が練習を重ね、観客の前で堂々と発表ができました。



「全力青春」をメインテーマにした忍祭 2024 のポスター

文化祭の期間中、同窓会の皆様には、同窓会の部屋を開いて頂き、多くの同窓生や旧職員等が集まり、情報交換等することができました。

忍岡高校ではこれからの生徒の進路を決めるためにも、高校での学習を大切に、多様な体験活動を企画してまいります。今後も折を見て、ご来校下さい。

校長 紺野智恵子

PTA 会長就任のあいさつ

子どもたちのために学校や鶯溪会の皆様と連携し、様々な活動を行っていききたい



令和6年度、保護者と教師の会会長に就任した染谷俊一氏

令和6年度、保護者と教師

の会（PTA）会長に就任いたしました染谷俊一です。長い歴史と伝統を誇る本校のPTA会長を拝命し、大変光栄に思いますとともに、その重責に身の引き締まる思いです。

PTAは、学校、家庭、そして地域社会をつなぐ重要な役割を担っています。子供たちが健やかに成長し、社会で活躍できる人材となるよう、学校や鶯溪会の皆様と連携し、様々な活動を行っていく所存です。

コロナ禍が落ち着き、新た



会長 染谷俊一

「保護者と教師の会」

今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

PTA会長という大役を拝命し、まだ至らぬ点多々あるかと存じますが、鶯溪会の皆様とともに、忍岡高校をより良い学校へと発展させていきたいと考えております。

な日常を取り戻しつつある今、PTAとして何ができるのか、日々模索しております。コロナ禍以前のPTAのOB・OGの皆さんのノウハウを参考にしながら、鶯溪会の皆様とも協力し、生徒たちのために貢献したいと考えています。

「文化祭」をちよっと報告

P.6・7
ページにも
記事が
たくさん

写真部 3階

写真部は3年生ひとり、2年生3人、1年生5人という部員構成で、これは夏休み中に撮った中で好きな写真を選んで、ひとり4枚展示している。

いつもの活動は週1回水曜日の昼に生物室で集まり、それぞれが撮った写真を見せ合う。



今はスマホで撮ることが多いそうで、「写ルンです」のような昔のカメラでとるのも楽しいそうです。

生物同好会 3階

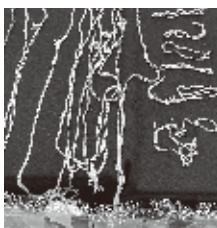
展示室に入ると、まずコオロギの鳴き声が迎えてくれる。コオロギは江戸川区や千葉で成虫を捕まえたそうだ。エンマコオロギが日本最大のコオロギで個人的には好きだと言う。

部員は1年生が2人、2年生3人、3年生10人位。部員が減っているので増やしたいそうだ。



ケースの中にはコオロギが3種類いるが、好きな人は好きなんですよ。

SHINOBUCKS 1年F組



ミサンガやチャーム体験ができる1年F組の力作。



ダイヤモンドクッキーとカップケーキはこの巾着袋に入れて販売です。

華道（授業）



生徒玄関に展示されていた活け花は、授業で華道を学ぶ生徒達の作品。

同期会 報告！

コロナ禍でちょっと
遠慮していた同期会
が復活です！

54期

「最後の同期会」 になるはずが、 一転して2年後 の開催が決まる！

幹事 / 鈴木 登

2年生の時に開会式のリハサルに参加した64東京オリンピック、2度目の東京オリンピック終了後の10月11日(日)に2年ぶりの同期会を開催する予定で、半年前に会場を決定し案内状の原案を作成しましたが、コロナにより中止になりました。前回の開催から6年、喜寿を迎える年度の5月26日(日)午後1時より上野「蓬萊閣」において同期会を開催いたしました。北島裕子先生にご出席いただき同期45名が参加しました。案内状に「最後かも？」と書

いた為だと思いますが、当日1時間半前に電話をいただき、参加された方もいらっしゃいました。

名司会者による進行、初めて参加された方、久しぶりに参加された方、遠方より参加された方にお話をしていただき、終始和やかな雰囲気での交流を深めました。

事前の幹事会で「同期会仕舞い」を決定。開会の挨拶で発表、旧幹事全員が退任すると発言しましたが、閉会直前に「次回の幹事やります」という方が現れ、2年後に新しい幹事による新54同期会開かれることになりました。



まだまだお元気な54期の皆さん、「同期会仕舞い」は10年後かも。新54同期会は永遠です。

最後の同期会だからと参加していた方には、結果的に嘘をついてしまいました。誠に

申し訳ありません。

最後に今まで開催された各同期会で幹事を務めていただいた方々ありがとうございました。中でも特に、卒業以来ずっと繰越金の管理をしていただいた上原稲子さんに深く感謝申し上げます。長い間お疲れ様でした。

59期

いつものお店で いつものように 楽しいひととき 「ミニ同期会」

中西 (青木) 美子

5月18日(土)、久しぶりに、浅草の大山君のお店【安楽亭】にて三社祭の賑わいを感じながらミニ同期会を開催しました。参加者は11人と少なかつたですが、美味しいお料理を堪能しつつ思い出話に花を咲かせ、時間の経つのも忘れ和気あいあいと楽しく過ごしました。今回は川田君が初参加、思い出深いお話を沢山聞かせて戴きました。ご参加戴きました皆様、どうも有難うございました。今回参加された方の意見をお聞きしまして次回の同期会の開催を来年



気心の知れた仲間との「ミニ同期会」、それがきっと大きな同期会につながるのでしょう。

10月か11月頃と決定しました。諸般の事情を考慮しまして、詳細はメール等にて連絡します。宜しくお願ひ致します。

鶯溪会が初めての 同期会開催を お手伝いします

告知のための最新の名簿を提供します。(個人情報保護のためデータ提供には厳正な規約があるので運営委員を通してください)宛名シールが必要な場合は実費でシール作成を承ります。

お問い合わせ等はメールでお気軽にどうぞ。



oukeikai@ybb.ne.jp
メールアドレス

蓬萊園整備事業 第二次計画 進捗状況のご報告

「母校創立110周年記念蓬萊園整備事業」の記事にたくさんご賛同をいただきありがとうございます。

当初、専門業者による池の総ざらいと高圧洗浄での清掃、その後はポンプによる攪拌で水質の維持を計画していましたが、専門業者によるアドバイスにより、一気に進めるのではなく、まず私達の手で清掃作業を実施し、少しずつ進めていこうと計画を変更することにしました。学校側の実情を踏まえ焦らずに進めていこうと思えます。環境整備としては、前回も報じましたが、年に一度くらい在校生と卒業生が共同で池の周辺の下草刈りと清掃などを恒例行事として実施していきたいと考えています。水の浄化、排水ポンプの扱いについて詳しい方にぜひお手伝い頂きたいと切望しています。

忍岡の思い出



カリフォルニア州の
口サンゼルス南部に
位置するオレンジ郡。
とても温暖な地域で
一年を通して過ごし
やすい地中海洋性気
候で人気の地域です。

54年、6年前にリタイア。 今は趣味を楽しみつつ 健康維持を心がける生活。

54期 若井 (旧姓渡部) 榮子

実家はJR浅草橋西口近くで、

小・中・高と近所の学校で学ぶ

54期生の若井 (旧姓渡部) 榮子
です。海を越えて会報を送って
くださる役員の方々に感謝してい
ます。無沙汰して申し訳ありません。
毎回楽しみに一字も漏らさず読ん
でおります。

ロスアンジェルス南、オレ
ンジ郡に住んで54年になります。
忍岡での高校生時代は私の青春の
全てでした。実家は神田川を渡る
左衛門橋通りのJR浅草橋の西口近
辺でした。運よく近所の忍岡に
パスし入学する前は、浅草中学校



昭和15年頃の黒門。老朽化が進み、現在
ではセキュリティ重視のスチールの門にか
わっている。

になった福井中学校、そして今は
公園になった忍岡の隣にあった柳
北小学校に通いました。
優秀で素敵な先生方がたくさん、
古い体育館や講堂、黒門など
思い出がいっぱい。



正面の校舎が鉄筋4階建ての当時では
最新仕様の校舎。競技大会の様子。
(54期アルバムより)

忍岡には優秀で個性的な先生が
揃っておられました。特にお世話
になったのは森島先生、楠山先生、
前中先生でした。内海先生の国語
千代子先生の音楽、北島先生の体
操、道徳の時間などが好きでした。
校舎は鉄筋で快適でしたが、講
堂、体育館は古い木造で校庭の一
部は使われていないプールを板張
りで覆っており、走ればバタバタ
と音がしました。裏どうりの入り
口には大名屋敷の黒門が残ってい
ました。

演劇部での配役が
その後の私の人生を暗示

演劇部に入り2年生と3年生の
文化祭で、前中先生書下ろしの劇
の脇役をいただき、講堂を公演会
場に蓬萊園のお茶室を築屋代わり
にして出演しました。先生の指導
のもとで講堂で舞台装置、衣装作
り、演技の稽古、屋上で大声を出
す訓練、などに皆で励みました。
3年生の時上演した「テイ子とそ



文化祭フィナーレのフォークダンス。奥の
建物が木造の講堂、右に少し見えるのが
体育館。(54期アルバムより)

の仲間」の劇で、私は高校卒業後
にアメリカに移住する高校生の役
を演じました。偶然にもその5年
後に縁があり日系アメリカ人と結
ばれアメリカに移住し現在に至り
ます。高3の文化祭のフィナーレ
は校庭で生徒全員で踊ったフォ
ーク・ダンスと校歌合唱で最高潮で
した。それぞれ、忍岡での青春時
代の忘れられない思い出です。

子育てに一段落した後、37年間
にわたり企業損害保険専門のエ
ージェントとして在米の日本損保会
社と日系及び在米日本企業との懸
け橋となり、企業経営に必須な保
険の万全を尽くすサービスの仕事
に携わりました。リタイアして6
年、今は趣味を楽しみ健康維持に
励んでおります。高齢になるに従
い遠い故郷への懐かしさが増して
きております。
母校の伝統を誇りに、新しい忍
岡の更なる活躍を願っております。

カリフォルニア州 オレンジ郡というところ

オレンジ郡 (Orange County)
は、アメリカ合衆国カリフォル
ニア州南部の郡である。郡
庁所在地はサンタアナ市。人
口は318万6989人(202
0年)で、カリフォルニア州
の郡で3番目に人口が多い。
デイズニールランドがあるこ
とで有名な観光地であり、南
カリフォルニア海岸部に広が
る世界的なハイテク研究地域
「テックコースト」の中心地
でもある。アナハイムにはメ
ジャーリーグ球団のロサンゼ
ルス・エンゼルスが本拠地に
しているエンゼル・スタジア
ム・オブ・アナハイムがある。
郡の名称は柑橘類のオレン
ジから。また郡内にオレンジ
市も存在する。
オレンジ郡ゆかりの人々と
してはケビン・コスナー (俳
優・監督)、ジョン・ウエイン、
(俳優)、タイガー・ウッズ、(テ
ロゴルファー)、マイク・ポ
ンペオ、(アメリカ合衆国
の
代国務長官) など多数。

令和6年度
第106回鶯溪会定期総会報告

令和6年度の定期総会は、6月16日(日)2時より中央区立産業会館に於いて開催されました。今回はコロナ禍後初めて、一般社団法人鶯溪会の通常総会と運営委員会を同時に開催しました。

定期総会は、令和5年度の事業報告、決算報告及び監査報告及び令和6年の事業計画案等が審議され、すべての議題が承認可決されました。

決算報告では、今年の卒業生より入会金を学校で徴収し、入会希望を確認後納入されました。

また、質疑応答では今年より郵便料金が値上がりするための予算措置についての質問があり、発行頻度や送付先について理事会で協議している旨を回答しました。

佐々木会長より活動報告として、文化祭への参加やLINEの開設など活動の情報発信を積極的に行っており、今年度も母校や保護者の会と協力して活動を行っていくので協力をお願いしますと締めくくり閉会となりました。

会計監査 70期 渡邊照男
82期 松崎淳子

令和5年度収支決算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

単位：円

収入の部		金額
科目		
会費		1,663,000
入会金	267,000	
終身会費	600,000	
年会費	796,000	
寄附金		744,200
協力金	466,000	
110周年事業	53,200	
蓬萊園整備	212,000	
46期より	13,000	
雑収入		23,000
100周年記念誌販売	20,000	
100周年記念校歌CD販売	2,000	
鶯溪会Tシャツ	1,000	
受取利息		19,551
会室運営費負担金収入		157,646
複合機購入負担金		126,500
小計	A	2,733,897
当期損失A-B		-147,505
合計		2,881,402

支出の部		金額
科目		
会報発行費		1,865,973
会報編集費	0	
会報印刷費	343,152	
会報発送費	1,522,821	
教育助成		133,777
母校PTA懇親会参加費	0	
母校文化祭参加	59,967	
110周年事業	73,810	
奨学金	0	
事務費		124,636
通信費	37,805	
会議費	32,773	
慶弔費	0	
人件費	0	
事務用品費	52,529	
振替手数料	1,529	
雑費	0	
交通費		188,744
理事交通費	188,744	
その他	0	
会室運営費		315,272
複合機購入		253,000
合計	B	2,881,402

損益計算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

単位：円

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
事業費	0	事業費	0
一般管理費	348,984		
通信費	1,638		
会室管理費	284,146		
租税公課	48,300		
旅費交通費	3,068		
雑費	11,832	事業外収入	66
		会室管理費委託	0
事業外費用	70,000	(鶯溪会より)	
法人都民税	70,000	受取利息	66
当期損失金	△418,918		
合計	66	合計	66

令和6年度 第20回一般社団法人
鶯溪会通常総会報告

一般社団法人 鶯溪会 会計監査 70期 渡邊照男
会計監査 82期 松崎淳子



第106回鶯溪会定期総会と
一般社団法人鶯溪会通常総会

一般社団法人鶯溪会通常総会は、鶯溪会定期総会に先立ち、13時30分より開催されました。総会は、定款に基づき実施され、令和5年度の事業報告、決算報告及び令和6年度の事業計画案等が審議され、すべての議題が承認可決されました。

〈会計担当 70期 齊藤晋一・浦野由美〉

バンド「POOH(プー)」 50年ぶりの再結成 とライブ



フォークソング部
62期 浅野芳明



60期の野々村晶さんの声かけて50年ぶりに再結成!
バンド「POOH」のメンバーは、忍岡フォークソング部60期の野々村晶さん、62期浅野芳明、浅野の幼馴染の中村弘さん、63期野口和男さんと、野々村晶さんの伴侶である野々村裕子さんです。
再結成は、ライブハウス(板橋区/ドリームズカフェ)を経営する野々村晶さんの声掛けがきっかけ

けでした。また、メンバーも60代後半となり比較的時間的余裕もあつたこと、元々それぞれ程度は異なるが、音楽を継続していたこともあつたので、50年ぶりに集まってもまず昔のナンバーが演奏でき、とても50年を経過したとは思えなかつた。
実は、野々村晶さんは声掛けをくれた時は、「膵臓癌」に罹患しており治療中でもあつた。しかし、「ゆったり、好きにやろう」と言うのだけれど、練習は50年前同様に常に演奏もコーラスも妥協はしない姿勢だつた。

忍岡の同期や後輩たち、 そして常連で狭い店は満員

経営するライブハウスの休みが月曜日なので、昨年(2023年8月)でできる限り毎週月曜日は昼から夕方までリハーサルをした。曲選びから練習は通院をしなからではあつたが、とても60代とは思えないほど、昔に戻つての間を過ごすことができた。そして、その年の11月19日に再結成のライブを開催することになった。当日は、フォークソング部の同期や後輩たち、当時クラブの顧問であつた市川ノゾム先生、そしてライブハウスの常連で狭い店は満員と

お誘い企画

“都立忍岡高校文化祭”
～あの頃に戻って遊ぼう～

何十年ぶりの文化祭でしょうか。高校文化祭は大イベントでした。肩を組んで、笑いながら、泣きながらの思い出はわづれることができないですね。そこで“あの頃に戻ろう”というこで、以下を企画しました。是非、是非、お集まりください。

●2024年6月29日(土)13時～17時(予定)
会場 ドリームズカフェ
会費 3,000円(おつまみ&2ドリンク付)

●当日は、ライブや音楽をやりませんが、ゆるく、楽しく、愉快にやりますよ。

事前から練習して披露するもよし、当日その場セッションもよし、聴く専門もよし、気軽に気楽にやりましょうね。な公演できないでも専属バンド Pooh がお手伝いしますよ。参加の方は、案内があつた方にお返事してくださいね。お返事して下さる方、(野々村)までよろしくお願ひします

なつた。そして2回目もやろうということになり、その後も月曜日

ンバーだけでなく忍岡フォークソング部の同窓会を兼ねたライブをやるうとなり、6月29日と決めた野々村晶さん自ら企画をしてくれた。しかし、6月のこのライブを前の3月23日に野々村晶さんは永眠。伴侶である裕子さんから予定通りみんなが集まってほしいとの申し出をいただき、開催できた。

の練習は野々村晶さんの体力も厳しい時もあったが継続。そして、1月27日に2回目開催。今回もたくさんのお客様に来場いただいた。
フォークソング部の同窓会を兼ねたライブにしよう!



写真左より2人目が60期故野々村晶さん、右に奥様の野々村裕子さん、62期浅野芳明、63期野口和男さん、一番左が浅野さんの幼馴染の中村弘さん。

集まったメンバーは、野々村晶さんの後輩たちと顧問の市川ノゾム先生。メンバーたちも高校時代に歌つた曲をそれぞれ披露、野々村晶さんも会場に参加している感じがし、集つたメンバーも高校時代にもどつたように楽しい時間を過ごせた。
音楽は、人々を互いにつなぐ力があることを実感した。音楽があればこのような時間を共有することは難しかったように思う。私自身、60年以上生きて、またいっしょに演奏するという時間は、さらに共感を深めたり、メンバーがなにを考へたり感じたりしているのかを理解することができた、とても貴重な時間でした。
ありがとう、野々村晶先輩。



会費・協力金をご送金いただいた会員氏名

たくさんの皆さまのお心に感謝申し上げます。

(2024.4.1 ~ 2024.7.31) ※8/1以降の納付については次回掲載 ※敬称を略します

■年会費 <2,000円>

期	氏名	期	氏名	期	氏名	期	氏名	期	氏名	期	氏名
24期	久保田睦子	41期	大沢勝子	49期	村上雅子	55期	水上照雄	58期	千葉春子	64期	富岡新吾
29期	梅田須美江	42期	堀部孝子	49期	松本初枝	55期	小川幸治	58期	尾山貴美子	64期	小島信一
30期	関根美智子	42期	宮尾美代子	49期	豊島隆二	55期	四ノ宮清子	58期	村内礼子	64期	斉藤敦子
32期	松原勝子	42期	栗原綾子	49期	大坂富美子	55期	風間良子	58期	小林早苗	64期	横山慶子
32期	篠木旭子	42期	三浦弘子	49期	阿部雅行	55期	加藤由美子	58期	金子壽宏	64期	須藤希伊子
35期	平田キヨ (4000)	43期	戸倉芳江	49期	三上みゆき	55期	曾我部すみ子	59期	酒井郁子	64期	谷塚有二
35期	岡みさを	43期	金城行八	50期	深沢利子	55期	坂下あい子	59期	濱田倫子	65期	木下則子
36期	鈴木紀久子	44期	石川賢一	50期	匿名	56期	中根邦江	59期	若月透 (4000)	65期	市川裕一
36期	佐久間教子	44期	生島徳子	50期	大富佐智子	56期	鈴木康子	59期	渡章	65期	矢島仁
37期	櫻井良子	44期	小川たか	50期	酒本隆史	56期	佐藤猛能	59期	奥平國晴	66期	中村由起子
38期	河野弘子	45期	岩城竹男	51期	那須裕子	56期	山路雅子	59期	宮地節子	66期	小城里予
38期	岩丸栄	45期	本田怜子	51期	武田重子	56期	飯島孝夫	59期	須藤喜美江	67期	立川正
38期	飯島トヨ	45期	古河安夫	51期	村上礼子	56期	須藤とし子	59期	坂本良一	67期	柴田哲也
38期	神林たか子	45期	中沖靖子	52期	高橋美奈子	56期	関真弓	61期	坂本良一	68期	額田光子
39期	高垣周子	46期	永見佳子	52期	伊奈三起子	56期	藤永則子	61期	山口光雄	70期	渡辺照男
39期	於久田匡子	46期	南畝清志	52期	指田孝子	56期	細谷たき子	61期	押尾俊司	70期	望月健治
39期	村瀬君江	46期	高田良枝	52期	佐原房子	57期	鈴木雅博	61期	水島秀勝	70期	高瀬雄二
40期	坂上登久子	46期	古川光子	53期	小川里子	57期	久木留廣明	61期	植木康子	70期	高木雄志
40期	宮川昭子	46期	浦田幸子	53期	市川彰子	57期	鳴坂英晴	61期	金子英樹	70期	新井恵子
40期	坂井ふみ子	47期	斉藤靖二	53期	小侯文宣	57期	吉澤孝代	61期	西野聰	70期	齋藤晋一
40期	野口泰子	47期	相澤悦子	53期	ボッドマン由利子	57期	星野千賀恵	61期	福田博	70期	大坪寛
40期	吉良節子	47期	加藤肇	54期	富塚節子	57期	渡邊幹夫	62期	笹川文夫	71期	金澤見映
40期	氏川和江	47期	服部昌子	54期	広瀬章	57期	横山利子	62期	原田和子	71期	星野潮美
40期	新川紀子 (4000)	47期	野口孝子	54期	浅田祥子	57期	山本研治	62期	竹入久美子	72期	三本憲一郎
40期	佐々木可与子	48期	水野正行	54期	石渡静江	58期	金子常子	62期	石井敬三	73期	会田和広
41期	漢人立吉	48期	伊藤良子	54期	北村喜代子 (10000)	58期	伊田由美	63期	佐々木敦子	77期	田中真希子
41期	岡田邦子	48期	佐佐日出子	54期	岩田一夫	58期	飯塚由美子	63期	藤林邦夫	89期	江崎晋一郎
41期	木村康子 (10000)	48期	橘修身	54期	齊藤実	58期	齊藤臣司	63期	野口和男	93期	笹川博史
41期	蒔田有紀子 (4000)	48期	小倉セツ	54期	山口順子	58期	高橋源樹	63期	太田則子	101期	平瀬名津季
		49期	須賀牧子	54期	安藤操	58期	水野智之	63期	岡村由美子	111期	城下三沙緒 (4000)
		49期	笹野峰子	54期	根岸礼子	58期	榎本恵一	63期	小岩井清隆		
		49期	瀬田佳子	54期	鍋田心衛	58期	宮本弘明	63期	野口悦子		
		49期	真壁正和	55期		58期	宮田茂	63期	中原三佐代		

■協力金 <1口/1,000円>

期	氏名	口数	期	氏名	口数	期	氏名	口数	期	氏名	口数	期	氏名	口数
旧職員	小林学	3	41期	蒔田有紀子	1	50期	深沢利子	1	57期	松本真理子	1	63期	小岩井清隆	2
旧職員	浦部万里子	1	42期	福富次郎	3	50期	大富佐智子	8	57期	吉野泰子	2	64期	須藤希伊子	1
30期	関根美智子	1	43期	吉田澄子	5	51期	武田重子	1	57期	匿名	5	65期	坂本信江	1
33期	山村瑞枝	2	44期	生島徳子	1	52期	榎本正香	2	58期	宮本弘明	1	65期	登玉郷子	5
33期	大野喜久江	2	45期	本田怜子	1	52期	佐原房子	1	58期	金子壽宏	2	65期	矢島仁	3
35期	平田キヨ	6	46期	南畝清志	3	53期	市川彰子	1	58期	水野智之	1	66期	中村由起子	4
38期	岩丸栄	3	46期	古川光子	100	54期	森清美	5	59期	後藤紀代美	2	67期	立川正	1
38期	大谷愛子	5	47期	服部昌子	3	54期	告原豊子	3	60期	荒井幸子	5	70期	茂木恵美子	2
38期	飯島トヨ	3	48期	大久保信隆	5	56期	佐藤猛能	2	60期	木内貴美江	5	70期	浦野由美	3
38期	河合敏子	3	48期	水野正行	3	56期	関塚信夫	2	61期	山口光雄	3	71期	村越朋子	1
39期	高垣周子	5	48期	佐藤良子	1	56期	飯島孝夫	3	61期	押尾俊司	1	85期	内藤鮎子	3
39期	村瀬君江	1	49期	真壁正和	2	56期	関真弓	1	61期	水島秀勝	1			
40期	田中芳子	2	49期	松本初枝	1	56期	石川千恵	1	61期	西野聰	3			
40期	宮川昭子	2	49期	阿部雅行	1	57期	福田隆史	5	61期	福田博	1			
41期	松丸富江	5	49期	山田典子	1	57期	鈴木雅博	2	62期	鹿田和子	3			

■蓬萊園協力金 <1口/1,000円>

期	氏名	口数	期	氏名	口数	期	氏名	口数	期	氏名	口数
旧職員	浦部万里子	1	47期	戸田昌男	10	57期	鈴木雅博	2	65期	矢島仁	5
30期	関根美智子	1	48期	大久保信隆	5	57期	松本真理子	1	66期	中村由起子	4
31期	瓜谷静子	3	48期	佐藤良子	1	57期	吉野泰子	2	70期	浦野由美	2
33期	山村瑞枝	1	49期	山田由美子	3	58期	飯塚由美子	1	71期	村越朋子	1
38期	岩丸栄	5	49期	阿部雅行	1	58期	水野智之	2	75期	高橋智明	1
39期	高垣周子	10	49期	山田典子	1	58期	榎本恵一	1			
40期	宮川昭子	1	51期	佐藤明美	3	58期	小林早苗	1			
41期	松丸富江	5	51期	武田重子	1	58期	金子壽宏	1			
42期	宮尾美代子	10	52期	榎本正香	2	59期	藤原京子	1			
44期	石川賢一	3	53期	市川彰子	1	60期	荒井幸子	5			
44期	天貝和子	3	54期	森清美	5	60期	木内貴美江	5			
46期	高田良枝	3	54期	告原豊子	2	63期	小岩井清隆	2			
46期	古川光子	100	57期	福田隆史	5	65期	登玉郷子	5			

■終身会費 <30,000円>

期	氏名
46期	杠公江
48期	忍田とみ子
49期	内藤隆男
57期	匿名
57期	匿名
59期	吉田一正
64期	須藤易久
66期	岡田圭一
71期	村越朋子
86期	峰岸剛



会員だより

2024年7月31日
までを掲載しました



oukeikai@ybb.ne.jp
鶯溪会メールアドレス

お便りありがとうございます。当コーナーを同期の仲間への呼びかけや、近況報告などに使ってください。広告枠もありますのでご利用ください。お便りはメールでも受け付けています。(※カッコ内は旧姓)

24期 久保田(宮島) 睦子

一日一日を穏やかにつつがなく過ごしております。皆様もお元気で。

29期 梅田(武) 須美江

今年の12月2日で100歳になります(大正13年生)。ありがとうございます。ございました。

鶯 31期 瓜谷(大畑) 静子

97歳になりました。元気で感謝の日々を過ごしています。31期生の方にお会いしたいです。皆様のご健康をお祈りしています。御連絡を頂けると嬉しいです。

35期 菅原 央子(ご家族より)

母は現在寝たきりで文章が読める状態ありません。長いことお世話になりました。ありがとうございます。

38期 河合(吉村) 敏子

大好きな親友の一人、小形ケイさんが亡くなり岩丸さんと二人になつてとても淋しいです。昔の写

た。コンクリートのコートで薄暗くなるまで練習していたのでした。懐かしいポンチの話も出て、永くバレー部に携わって下さった先生に感謝。

42期 宮尾(河原) 美代子

終戦前後は学校を転々とし、入学から卒業まで過ごされたのは高校が初めて。年を重ねても思い出深いです。蓬萊園も何かほっとする場でした。

47期 相澤(真瀬) 悦子

「鶯溪会」名前の由来のコラム楽しく拝見しました。私は若いころ谷中初音町に住んでいたのになおさらです。京都から取り寄せた鶯が「初音の森」にきれいな声で鳴きまわったり、春の訪れを告げるなんて、思わずロマンを感じてしまいました。

48期 大久保 信隆

49期岩瀬憲史君訃報残念です。

49期 瀬田 佳子

いつも会報を有難うございませす。青春の一時期がよみがえってきます。

49期 山田(村田) 典子

いつも会報をありがとうございます。今も短時間、調剤薬局で勤務薬剤師しております。蓬萊園の茶室でのお点前の練習をしていた学生時代が懐かしいです。

51期 佐藤(上倉) 明美

蓬萊園を整備してくださるのは、うれしいです。授業を抜けて、池のほとりでぼんやりしていたのが懐かしい思い出です。

53期 小川(鈴木) 里子

いつもお世話になります。前会長の鈴木健太郎さん、会を支えた中西(富永)弓子さんと同期で、仲良い仲間です。

56期 鈴木 康子

56期生は今年後期高齢者となります。健康に留意して75歳を迎えましょう。

56期 山路(宇田川) 雅子

昨年仕事を辞め、今は山歩きを楽しんでいます。

57期 福田 隆史

忍のバスケット部は、私が1年の時、64年のオリンピック選手の海保さんから指導を受けました。24年、同じ練習プログラムを小学生にやらせています。

58期 飯塚(中川) 由美子

記事が多く盛り沢山で読み応えのある広報誌です。年2回というこの量の情報を編集掲載するのはとても大変だと思います。広報部の皆様ありがとうございます。

59期 奥平 国晴

社会への恩返しに、日本語学校と県立高校の教壇に立たせていただきながら、人生の断捨離を少しずつ進めています。感謝感謝！

59期 酒井(坂本) 郁子

忍の仲間とは、定期的に会ってオシャレに元気をもらっています。大切にしたい友達ばかりです。

61期 坂本 良一

古稀同窓会に参加できず残念です。竹早高山荘クラス合宿、飲み会楽しかった。軽井沢山荘はもったいないですね。

61期 福田 博

今年1月古稀を祝つての同窓会に出席しました。コロナ禍の影響で5年ぶりでしたが、なつかしい元気な顔を見ることができました。自由業なので定年がありませんが、そろそろリタイアの時期かなと思つています。

63期 岡村(櫻井) 由美子

あちこちのメンテナスに時間とお金をかけながら、仕事と遊びを楽しんでいます。

68期 額田(松鹿) 光子

現在、広島にて三年目です。元気にしております。

70期 新井(鈴木) 恵子

事務局のみなさまお疲れさまです。

70期 高瀬 雄二

3月まで東京都公立小学校で校長をしておりました。60歳で退職して4月から都内私立大学で教員を目指す学生に教職課程で教えています。(東京成徳大学子ども学部)

75期 高橋 智明

在校時は、池もどぶの様であり、うっそうとしてました。蓬萊園の

掃除は、卒業生や近隣町会の声かけ、参加でより良くなると思いません。

訃報のご連絡にあたり
メッセージをいただきました

33期 中谷(平野) 涼子

子息(中谷信之)

母 涼子は令和5年11月20日に94歳にて永眠いたしました。お知らせが遅れ申し訳ありませんでした。今後会報はお送りいたただかないようにご手配をお願いいたします。長年にわたりありがとうございます。

36期 村松(佐久間) 京子の

長男嫁(村松恵子)

義母が生前、大変お世話になり、深く感謝いたします。村松京子は昨年12月30日、93歳にて死去致しました。皆様のお陰で天寿を全うし、とても幸せな人生でございました。有難うございました。

40期 若林喜与子

次女(若林真澄)

日頃大変お世話になり、ありがとうございます。ご連絡が大変遅くなりましたが、忍岡高等学校卒業の母が一昨年(令和4年8月20日)亡くなりましたので、お知らせいたします。故人の生前賜りました厚誼に深く感謝申し上げます。

42期 谷貝(浅川) 篤子の

子息(谷貝昌彦)

初めてご連絡差し上げます。母 篤子ですが昨年7月に他界いたしました。享年88、私も家族に看取られながらの最後となりました。本日、御会報が転送されてまいりましたので取り急ぎご連絡を差し上げております。生前はお世話になりました。上記次第ですのうございました。上記次第ですのうで、今後は会報の発送はお控え頂きたいと思えます。鶯溪会様の益々のご発展をお祈りしております。

44期 西山(數下) 千鶴子

息女(根本真理子)

お世話になります。母が昨年85歳で亡くなりましたので、同窓会会報の送付を中止いただけますようお願いいたします。長年に亘り、お世話になりました。ありがとうございます。

45期 若王子(松本) 淑子

長女(吉本亮子)

同窓会会報ありがとうございます。45期、若王子淑子が令和6年1月14日逝去いたしました。会報送付の停止をお願いいたします。忍岡高等学校のご発展をお祈り申し上げます。

74期 山本(今西) 友子

夫(山本誠人)

お世話様です。山本友子74期A組ですが、本年4月13日に病気で死去いたしました。(56歳) 会報停止、脱会をお願い致します。会報の訃報に載せて頂いて構いません。よろしく願います。



初めて掲載する4コマ漫画は漫画研究部 佐藤ひよりさんにお願しました。次回もあります。お楽しみに。

運営委員会を
実施して

毎年、春と秋に集まっていた会報発送の作業をお願いしていた評議委員だが、運営委員として新しい役割を担っていただきたいという趣旨で初めての運営委員会を総会の後に開催した。

第一回運営委員会は令和6年6月16日(日)午後2時50分より中央区産業会館で、

40期から106期の運営委員14名と理事11名さらに一般会員1名、26名の出席で行われた。

まず、各年代より同期会の開催状況を発表。57期が今年実施、54期、55期、61期が今年開催し盛り上がったことを報告した。63期は11月の開催に向けて準備中。実施にはやはり住所管理が重要で、住所不明だった会員に連絡が取れた時などはやりがいを感じるとのこと。

同期でなくてもクラブに所属しているそのメンバーは把握できるといふ事例もあり、あらゆる方法で住所管

理をすることが大切だということと一致した。

94期の若い世代は30歳の頃にSNSつながりだけで50名ほどの同期会を実施したという。もつと若い世代では同期会を開催していないようすが伺えた。

会報および鶯溪会への要望は

- ・学校周辺の町の変化の情報 がほしい
- ・活躍している同窓の人を知りたい
- ・現在のクラブの活動状況を 知りたい
- ・若い世代はどう感じている か聞いてほしい等があった。

今後の活動については

- ・理事会主導で今後も続けてほしい。
- ・運営委員会の様子を会報に 載せてほしい。
- ・次回も総会の後で開催して ほしい等の積極的な意見も 出た。

今後も運営委員とのコミュニケーションを増やし理事会と一体になり同窓会の発展につながるように頑張っていきたい。

LINE はじめました 公式アカウント

月一で同窓会や
母校の活動を
配信します。
ぜひお友達に！



卒業生はお名前と卒業年次、そして
クラスをお知らせいただくだけです。
サークル立ち上げを希望する方もお
知らせください。お手伝いします。
登録はQRコードからお願いします。

「鶯溪会百周年記念誌」& 「会報総集版」販売中！

■各年代の代表から
当時の思い出を取材
し、まとめた大作。こ
んなこともあったんだ
と、知られざる忍岡高
校百年の歴史が綴られ
ていて、社会情勢もわ
かる貴重な一冊。

■会報80号から100号
までを一冊にまとめ
た総集版第5版を発売
しました。B5サイ
ズ本文268ページ。ご
希望の方には1冊2、
000円（送料込）
で販売している。販
売用は50冊限定と
なっている。



訃報 〈謹んでご冥福をお祈りいたします〉 2024年4月1日～2024年7月31日の受理分

期	氏名	旧姓	ご逝去年月日	期	氏名	旧姓	ご逝去年月日
教職員	古川 幸雄		2023.2.1	42・A	本多 邦通		2023.6.9
29・1	青山 静江	浪江	2023.11.22	42・B	谷貝 篤子	浅川	2023.7
29・3	塩田 純子	星野	2019	43・B	大沢 惇知郎		2024.5.1
29・3	土屋 千鶴子	太田	2024.3	44・A	市田 治信		
30・1	大橋 雅子	中村	2023.12.6	44・C	西山 千鶴子	敷下	2023
32	松原 勝子	渡辺	2023.9.26	45・A	楠本 鎮夫		2024.4
33	大野 喜久江	大塚	2024.4.15	45・B	古河 安夫		2022.11.15
33	中谷 涼子	平野	2023.11.20	45・C	若王子 淑子	松本	2024.1.14
33	山村 瑞枝		2024.5.3	46・B	仲條 澄子	相関	2024.1.26
34	小澤 茂子	高橋	2024.3.16	51・D	成嶋 禎夫		2024.4.13
35	滝田 キヨ子	坪田		51・F	佐藤 ユリエ	吉沢	2015.5.17
36	清水 正子	設水	2023.1.29	52・E	高部 良子	保坂	2023.12.23
36	藤木 榮美子	樋田	2024.7.12	52・E	田辺 敏江	杉浦	2023.1.11
36	村松 京子	佐久間	2023.12.30	53・E	中馬 和美	大原	
38	大谷 愛子	生井	2023.10.29	54・A	碓井 孝子	寺西	2024.3.9
38	野口 登喜子	青山	2023.7.25	54・A	中川 節子	野上	2021.4.22
39・B	在原 マサ	在原	2023.2.16	54・E	塚本 みどり		
40・A	正野 八重子		2022	54・F	原 和男		2024.3.11
40・B	畠山 京子	沼沢	2022.9.4	54・F	諸星 加津恵	牛田	2023
40・B	若林 喜与子		2022.8.20	60・B	野々村 晶		2024.3.23
40・C	平澤 文子	藤巻	2023	61・C	北川 興一		2024.3.22
40・F	村木 通輝		2023.9.3	63・C	藤巻 俊幸		2024.4.12
41・B	藤森 喬子	小野	2024.5.28	66・C	田嶋 雅美	戸苅	2023.8.18
42・A	福富 次郎		2019.12.13	74・A	山本 友子	今西	2024.4.13

編集後記

今回お届けする会報「鶯溪」は106号となります。そう言えば100号記念とかやらなかったなあ、というのは置いて、どんな記事を書けば卒業生に喜んでもらえるのか、また役に立つのか。そんな思いで毎号制作しています。しかし20代から80代までの幅広い年代層へ向けて、まんべんなく情報を発信することはなかなか難しい。平均年齢69歳になる理事会の私たち編集スタッフだとしても若者の情報が不足しがち。この点自覚はあります。

一方、卒業生が同窓会を認知するのも年代の進んだ50代からという声も聞きます。データからも40代までの反応は薄い事がわかる。つまるところ記事の重点は、どうしても高齢者向けとなりがちです。何とかしたいと思っています。先日、運営委員の方から会報について貴重な意見をいただきました。ありがとうございました。

今、刷新を狙っています。次号で読者アンケートをお願いする予定なので、ご協力いただきたい。ほんと、お願いします。

〈広報部 58期金子春宏〉



7日に来訪の57期、松本さん。会報の「忍岡の歴史」なことを読んでよと激励して頂きました。ありがとうございます。



弓道部1年生の二人。どら焼きが気に入ったようで、遠慮がちに食べていました。来年もどうぞ！



62期 曾根さん(左)と63期の鈴木さん。現役の頃はハイアン部で活躍。鈴木さんは長いこと海外生活をしてきたとのこと。おかえりなさいませ。

日本はやはりいいわね。



2年前に卒業したOB。いつもは仲良し3人組だけど、今日はひとり都合が悪く二人で。なんか堂々としてたナ。



81期の日比さん。ご次男さんとそのお友達と来場。忍の歴史をそれとなく・・・ありがとうございます。



57期 柴田さん。「現役当時と校舎のレイアウトが変わって、戸惑ったよ」と言いつつ今の忍岡を楽しんでるようでした。



忍に在籍している1年生のお母さんと妹さん。妹さんも楽しそうに良かったです。



現役1年生のお母さんと妹さん。忍岡って、思いのほか歴史のある高校でしょ。

お子様たちもきっと忍でしようね！



97期、新田さんご一家。なんと同期でご結婚、さらに甥御さんが忍岡の現役2年生だそうです。まさに忍岡ファミリーです。



近所のご夫婦。「ちょっと買い物に出るつもりだったんですけどおもしろいので寄らせてもらいました」と、忍の歴史に興味津津。



2年生とその友人。お友達をゆっくり案内してあげてください。仲の良さそうな二人でした。

年表が掲示してあって嬉しいワ



演劇部58期 加瀬さん(右)と、60期 松田さん。加瀬さんは舞台照明のプロで、松田さんは現役の時演劇部全国大会で、出場のもの。化学の先生でもある。

ファッションショーも演劇もしっかり観たよ。



62期 内田さんと渡辺さん。右は同窓会理事の鹿田さん。仲良し3人組でした。



55期 西澤さん。昨年まで同窓会の理事を務めて頂きました。久しぶりにご尊顔を拝し、恐悦至極でございます(笑)

インタビューしてみた!

全力青春

〈忍祭 2024〉

令和6年9月7日(土) / 中学3年生対象

9月8日(日) / 一般公開



文化祭のポスター。3年C組 佐藤ひよりさんの作品。佐藤さんは鶯溪会の依頼に応じて、4コマ漫画を描いてくれました。(今号11ページに掲載)



パソコン部の案内パネル。スゴイ!



1年B組の写真映えるフォトスポット。



58期 岡村さん。いつもの山歩きを今日は忍の文化祭に向けて頂きありがとうございます。楽しんでってください。



「人形町から浅草橋はよく歩いたよ」と55期 蓮見さん(奥)「新生忍岡に始めてきたけど変わったね」と同じく55期の鶴澤さん。



63期の山岸さん。同窓会の100周年記念行事にも参画。鶯溪会推しの貴重なサポーター。今日もありがとうございます。

63期は仲がいいからね。11月の同期会も楽しみ♪



90期の酒井さん(左)とお友達(右)。お友達の娘さん(中央)は弓道部に在籍とのこと。



1年生の二人、つてあれ、今日文化祭だけであれ、ここにいていいの。まあ、ゆっくりしていいよ。



108期菅原さん(中央)ファミリー。お母様と親戚の方と一緒に来場。とても明るいファミリーです。

鶯溪会も毎回ブースを開いて卒業生の憩いの場を提供している。今年も昨年同様に2部屋使えたので、展示コーナーと歓談コーナーができてゆっくりと対応ができて好評だった。

鶯溪会は前年と同じ3階の2部屋を割り当てていただいた



体育館で実施のファッションショー。忍岡高校のひとつの目玉とも言えるパフォーマンス。

体育館でのパフォーマンス系ではファッションショーやダンス部、演劇部など忍岡らしい見るべきものが目白押しだった。来場された卒業生や父兄、近所の人達も十分楽しめたのではないだろうか。



「美味しい焼きそば200円!」と野球ユニフォームで販売する元気いっぱい焼きそばガール。

文化祭で何をやるのかとクラスで検討した時、食べ物を作るという案が出た。材料費も考えて、みんなで投票して焼きそばに決まった。1食200円以下で売ることになった。焼きそばを作る人、販売する人を2日間の役割分担をした。みんながおそろいの黒い野球のユニフォームを着て、部屋はチームワークの良さで明るさがあつた。

焼きそばえりあ 3年D組



弓道部のOBOGの方たちも同窓会ブースの前で展示。見学者は実際に弓を引かせてもらい感動していました。

弓道部も前年と同じように鶯溪会のブース付近でデモンストラーションを実施、中学3年生や父兄が興味津々で、説明を聞いたり弓を引く形を真似たりしていた。

弓道部も前年と同じように弓や的を展示、人気を博した

昭和の時代に生徒会で作成した生徒会誌「梅の香り」をほぼ全号展示した。各年代の卒業アルバムを何冊か展示したが意外と手に取りページをめくる人が多かった。



年表の反対側には蓬萊園を造った平戸藩松浦家の歴史や蓬萊園の解説を掲示。モノクロ写真をカラー化したパネルも展示した。

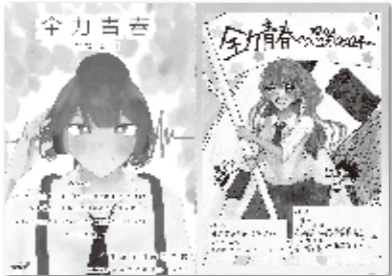


忍岡高校の110年の歴史を年表にして掲示。生徒会誌「梅の香り」や卒業アルバムも展示した。

展示は5メートルもある忍岡高校110年の歴史を綴った年表、平戸藩松浦家の上屋敷であつた蓬萊園跡地に移転した忍岡高女にまつわる話と、松浦家の歴史をパネル風に掲示した。

今年は2100名の来場者 中学3年生もたくさん来訪

昨年は、新型コロナウイルスによる制限のない文化祭として3年ぶりに開催され、一般公開の1日だけ保護者や卒業生、地元地域の方たちも含め1500人近くが来場されたが、今年はさらに増えて約2100人にのぼった。



文化祭のパンフレット。左が表紙で右が裏表紙。表紙は2年B組衣山崎祈月さん、裏表紙は1年F組 佐藤花衣さん作成

企画一覧を見ると、定番の焼きそば、アイスの販売の他にコスプレ喫茶もあつて高校の文化祭感満載。初登場のケバブ販売の人気を博していた。